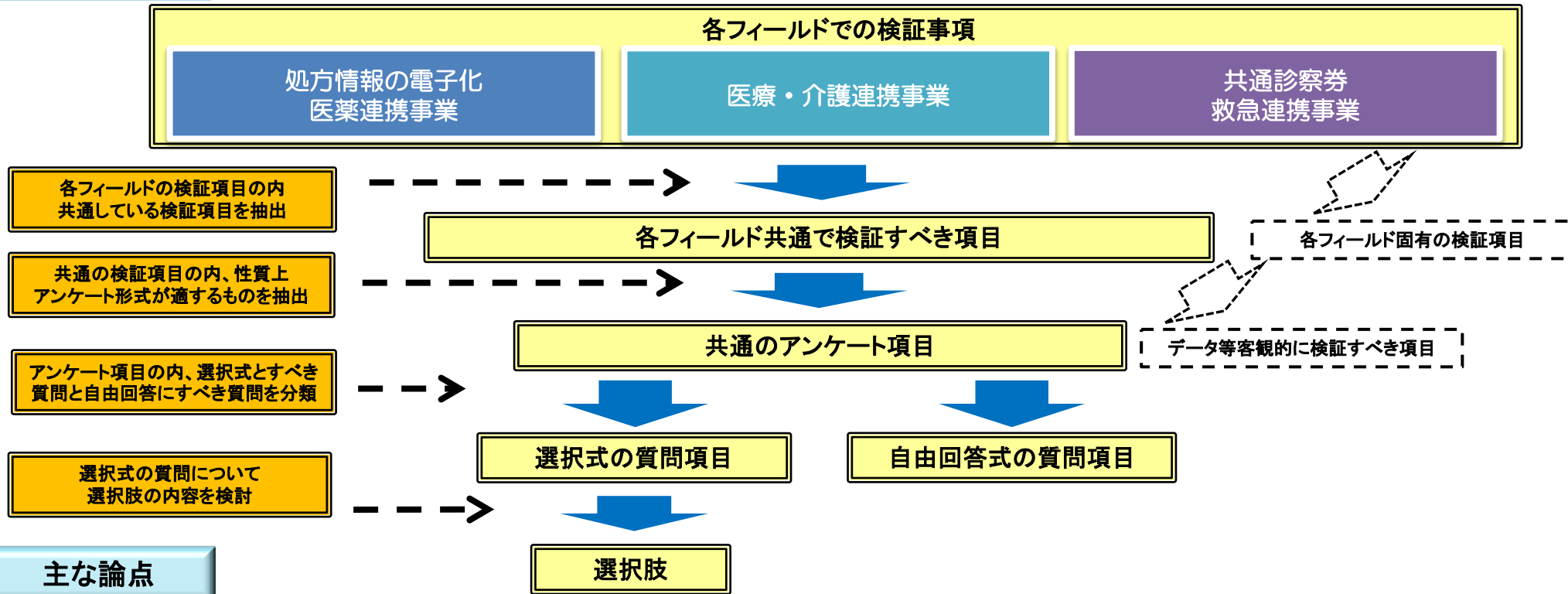


目的

各フィールドにおいて共通のアンケート項目を設定することにより、集計数が増え、医療・健康情報活用基盤の効果・有効性がデータとしてより十全なものになる。また、共通項目について、フィールド同士の比較対照ができるようにする。
 ※参考「実施するアンケートについては、どのフィールドにおいても共通のアンケート項目を設定した方が良いのではないか」
 (第2回日本版EHR事業推進委員会指摘事項)

検討の流れ



主な論点

- 定量的な検証については、極力データを用いた検証とし、アンケートによらない方法で検証した方が良いか。
- 各フィールドでの比較対照、全体での健康情報活用基盤の効果の検証という観点から、可能な限り自由回答方式は避けるべきであるか。
- 選択肢について、どのような指標を用いて、どのような回答項目にするか。 等

共通アンケート項目の取りまとめについて(案) ②

医療機関

定性的検証項目

- 1日当たりのEHRの平均参照回数
- 閲覧する医療・健康情報の具体的内容及び参照目的
- EHR利用に対する課題
- 1回当たりのEHRの平均参照時間数
- 今後のEHRの継続利用希望割合
- EHRによる医療の質の向上

必要と思われる項目

- ① 情報を閲覧した目的・閲覧した情報の内容
- ② 情報連携の効果
- ③ 利用における課題
- ④ 継続利用希望の割合

質問項目案

- ① 今回の実証事業においては、どのような情報を、どのような目的で情報を利用することが多かったですか
- ② 実証に参加している病院・診療所の診療情報、検査情報、薬局の調剤情報等を電子的に閲覧できるようになることで、どのような効果が得られましたか
- ③ 課題・問題点がございましたら、ご自由にご回答ください
- ④ 今後も継続して利用したいですか

患者・家族

定性的検証項目

- EHRによる医療機関のサービスの満足度
- EHR利用に対する課題
- 今後のEHRの継続利用希望割合

必要と思われる項目

- ① 医療機関のサービスの満足度
- ② 利用に対する課題
- ③ 継続利用希望の割合

質問項目案

- ① 今回の実証事業においては、実証に参加している病院・診療所・薬局等が、患者様の診療情報、検査情報、調剤情報等を電子的に共有し、診療・処方に役立てておりましたが、患者様・ご家族から見て、その効果について実感していますか
- ② 患者様・ご家族として、課題・問題点がございましたら、ご自由にご回答ください
- ③ このようなサービスを今後も継続して欲しいですか。